

# 滋賀県地域医療構想の概要



滋賀県

## 1 基本事項

### 1 構想策定の趣旨

- 平成26年6月に成立した「医療介護総合確保推進法」の一部である改正医療法で、都道府県において地域医療構想の策定が義務付けられた。
- 構想の目的は、①地域の医療需要(患者数)の将来推計等をデータに基づき明らかにすること、②構想区域ごとの各医療機能の必要見込量について検討すること、③地域にふさわしいバランスのとれた医療機能の分化と連携を推進すること、④地域で安心して暮らせる地域包括ケアシステムを構築することである。
- 構想策定・推進にあたっては、病床の必要量を推計するだけでなく、地域の実情に応じた課題抽出や実現に向けた施策を幅広い関係者で検討すること、また、各医療機関の自主的な取組や医療機関相互の協議が促進され、地域医療全体を俯瞰した形で望ましいサービス提供体制を構築していくことが求められている。
- こうした趣旨を踏まえ、医療・介護関係者、保険者、住民、市町との十分な連携を図り、平成37年(2025年)を見据えて、滋賀県地域医療構想を策定する。

### 2 構想の位置づけ

- 医療法第30条の4の規定に基づく医療計画の一部
- 平成37年(2025年)に向けての取組を推進
- 関連計画との整合を図り、一体的な事業を推進

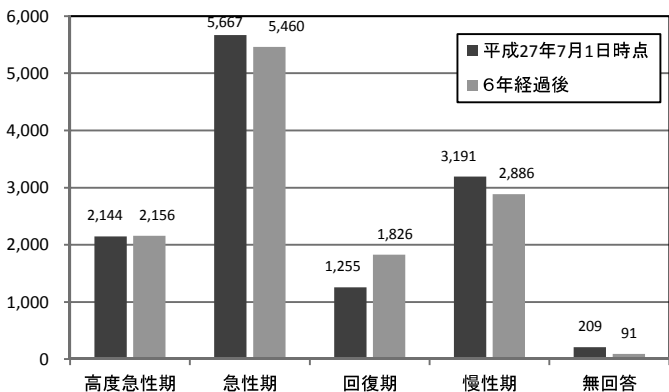
### 3 構想区域

- 滋賀県保健医療計画で定める二次保健医療圏と同様に7構想区域を設定

構想区域	構成市町	人口(人) (H27.10.1)	面積(km <sup>2</sup> ) (H26.10.1)
大津	大津市	341,331	464.51
湖南	草津市、守山市、栗東市、野洲市	335,227	256.39
甲賀	甲賀市、湖南市	144,487	552.02
東近江	近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町	229,983	727.97
湖東	彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町	155,946	392.04
湖北	長浜市、米原市	158,534	931.40
湖西	高島市	49,865	693.05
県計		1,415,373	4,017.38

## 2 医療機能の現状

○平成27年度(2015年度)病床機能報告の概要(滋賀県調査)



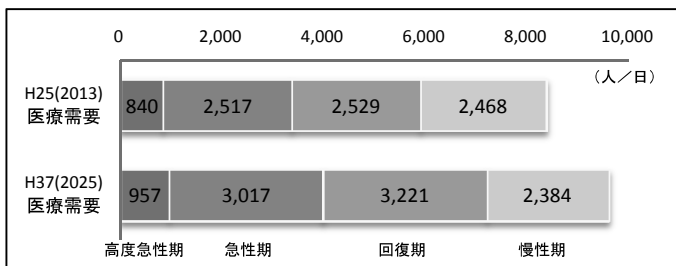
医療機能	2015.7.1時点		6年経過後(予定)		差引 ②-①
	病床数①	構成比	病床数②	構成比	
高度急性期	2,144	17.2%	2,156	17.4%	12
急性期	5,667	45.5%	5,460	44.0%	▲ 207
回復期	1,255	10.1%	1,826	14.7%	571
慢性期	3,191	25.6%	2,886	23.2%	▲ 305
無回答	209	1.7%	91	0.7%	▲ 118
計	12,466	100.0%	12,419	100.0%	▲ 47

## 3 医療需要の推計

○医療機能別の医療需要(人/日)

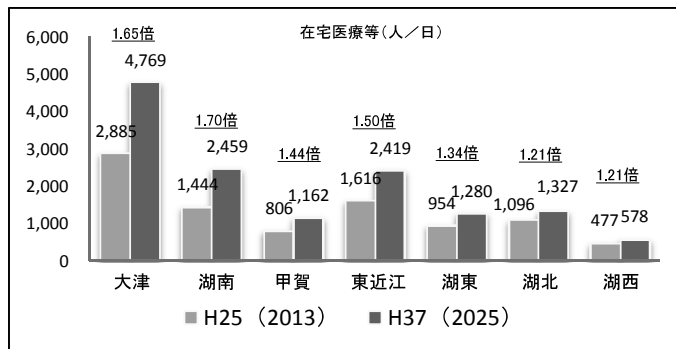
\*推計は、医療法施行規則に基づき、「地域医療構想策定支援ツール」(厚生労働省作成)により算出

県全体	2013年 医療需要① 〔医療機関〕	2025年 医療需要② 〔医療機関〕	差引 ②-①	増加率
高度急性期	840	957	117	114%
急性期	2,517	3,017	500	120%
回復期	2,529	3,221	692	127%
慢性期	2,468	2,384	-84	97%
計	8,354	9,579	1,225	115%



○在宅医療等の医療需要(人/日)

県全体	2013年 医療需要①	2025年 医療需要②	差引 ②-①	増加率
在宅医療等	9,278	13,995	4,717	151%
(再掲)うち 訪問診療分	5,193	7,428	2,235	143%



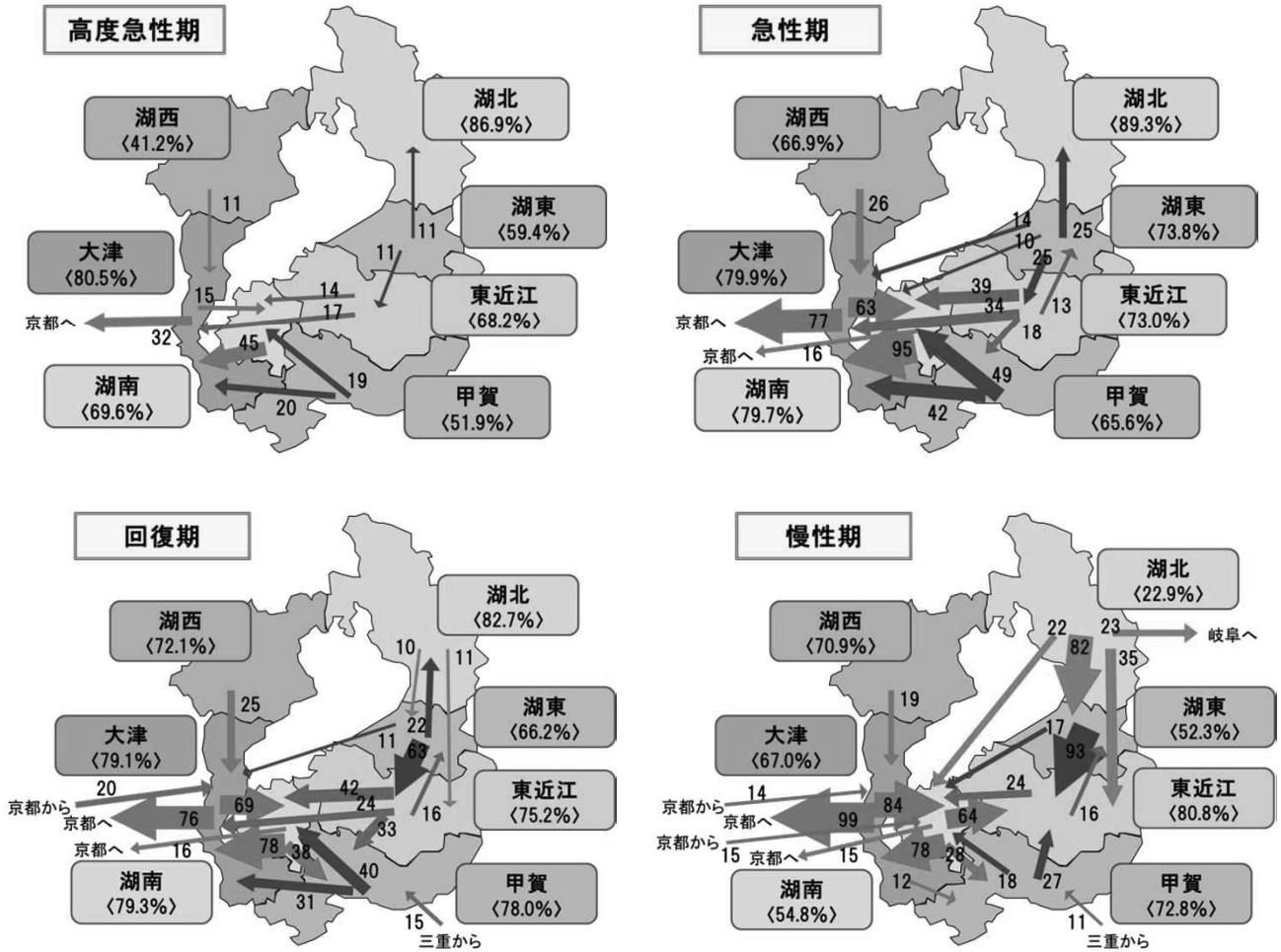
※在宅医療等の推計に含まれる医療需要

- ・訪問診療を受けている患者
- ・老健施設の入所者
- ・療養病床入院患者のうち、医療区分1の70%および地域差解消分
- ・一般病床入院患者のうち、医療資源投入量(患者に対して行われた診療行為を診療報酬の出来高点数で換算した値)175点未満の患者

## 4 患者動向

○機能別患者流出入数の推計(2025年)

※単位:人/日(10人未満は非公表) ※%は区域内完結率 \* 2013年のレセプト実績に基づき算出



## 5 病床推計

※病床稼働率: 高度急性期75%/急性期78%/回復期90%/慢性期92%

構想区域	医療機能区分	2025年医療需要 (患者住所地ベースの医療需要) ① (人/日)	2025年医療供給	
			現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の供給数 (医療機関所在地ベース) ② (人/日)	病床の必要量(病床稼働率で割り戻した病床数) ③ (床)
大阪	高度急性期	283	352	470
	急性期	810	905	1,161
	回復期	819	865	961
	慢性期	676	593	645
	合計	2,588	2,715	3,237
湖南	高度急性期	217	221	294
	急性期	697	779	999
	回復期	751	803	892
	慢性期	475	479	521
	合計	2,140	2,282	2,706
甲賀	高度急性期	96	58	78
	急性期	314	242	311
	回復期	389	403	448
	慢性期	282	314	341
	合計	1,081	1,017	1,178
東近江	高度急性期	158	131	174
	急性期	448	378	485
	回復期	527	496	551
	慢性期	403	572	622
	合計	1,536	1,577	1,832
湖東	高度急性期	93	61	82
	急性期	339	277	355
	回復期	350	264	293
	慢性期	277	261	284
	合計	1,059	863	1,014
湖北	高度急性期	121	121	161
	急性期	350	347	446
	回復期	278	259	288
	慢性期	248	62	67
	合計	997	789	962
湖西	高度急性期	29	13	18
	急性期	120	89	114
	回復期	167	131	146
	慢性期	117	103	112
	合計	433	336	390
滋賀県	高度急性期	997	957	1,277
	急性期	3,078	3,017	3,871
	回復期	3,281	3,221	3,579
	慢性期	2,478	2,384	2,592
	合計	9,834	9,579	11,319

○ 医療機関住所地ベース

患者の流出入が現状のまま継続するものと仮定して推計

○ 患者住所地ベース

患者の流出入がなく、入院が必要なすべての患者は住所地の区域(二次医療圏)の病床に入院するものと仮定して推計

## 6 目指す姿と実現に向けた施策

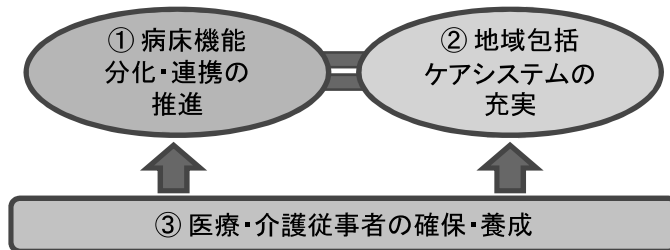
### 基本目標：

「誰もが状態に応じて適切な場所で必要なサービスを受けられる「滋賀の医療福祉」の実現」

### 《基本的な施策の方向》

- (1) 効率的かつ質の高い医療提供体制の構築
  - ・医療機能に応じた提供体制の確立
  - ・高齢者の増加に伴う疾病構造の変化への対応
  - ・切れ目のない連携システムの構築
- (2) 地域の特性に応じた地域包括ケアシステムの構築
  - ・医療と介護が一体となって生活を支える地域づくり
  - ・安心して最期を迎えられるしくみづくり
  - ・すべての年代が健康的な生活を送れる地域づくり

### 《取組の重点事項》



### ◎ 施策体系

#### (1) 病床機能分化・連携の推進

- ① 県民の命を守る高度・専門医療の維持・発展
  - ・広域的な三次救急と構想区域ごとの二次救急の充実
  - ・専門医療に適切に対応できる体制の充実
- ② 高齢化に対応した病床機能の充実強化
  - ・不足する医療機能の充実
  - ・増加が見込まれる疾患への適切な対応
- ③ 切れ目のない医療連携システムの構築
  - ・医療機能間・疾患別の連携システムの推進
  - ・入院医療と在宅医療等との連携強化
  - ・医療機能の分化・連携等に関する住民理解の促進

#### (2) 地域包括ケアシステムの充実

- ① 在宅医療・介護サービス提供基盤の充実強化
  - ・在宅療養支援診療所・病院、訪問看護ステーションの整備促進
  - ・介護施設・介護サービス等の基盤整備
- ② 在宅医療・介護連携の推進
  - ・医療・介護サービス提供者間の連携強化
  - ・在宅等で看取りのできる体制強化
  - ・認知症、精神疾患等への対応
  - ・在宅医療・介護サービスに関する住民理解の促進
- ③ 地域包括ケアシステムを支える予防・住まい・生活支援の充実
  - ・健康づくり、疾病予防、介護予防の取組強化
  - ・多様な住まいの確保と日常生活支援の充実

#### (3) 医療・介護従事者の確保・養成

- ① 病床機能分化・連携推進のための医療従事者確保・養成
  - ・医療機能に応じた医師・看護師の確保と適正配置
  - ・医療従事者の勤務環境改善に向けた取組
- ② 地域包括ケアシステム充実のための医療・介護従事者の確保・養成
  - ・在宅療養等を支える人材の確保・養成
  - ・地域リハビリテーションを支える人材の養成
  - ・認知症等のニーズに応じた人材育成
- ③ 医療・介護従事者の連携推進
  - ・医療・介護従事者のキャリア形成・資質向上に向けた取組
  - ・多様な専門職の連携によるきめ細やかな対応

## 7 推進体制

- 本構想は、滋賀県保健医療計画と一体的に推進します。
- 県民をはじめ、関係するすべての機関がその役割を認識し、相互に連携を図りつつ主体的な行動をとるとともに、適切な進行管理のもとに着実に実行できる体制が求められます。
- このため、必要な協議や施策の検討が行える場として、構想区域ごとに「(仮称)滋賀県地域医療構想調整会議」を設置します。
- 構想の推進にあたっては、調整会議を中心として協議・調整を進めていきますが、地域には様々な主体による会議や協議会等が設置されていることから、これら既存の枠組みとの緊密な連携を図ります。
- 県においては、調整会議と滋賀県医療審議会との連携を深め、滋賀県保健医療計画とその一部である本構想が一連のものとして推進できるよう適切な調整に努めます。

## 8 進行管理

- ガイドラインでは、「構想区域ごとに病床の機能区分ごとの必要病床数と平成26年度(2014年度)(又は、直近の年度)の病床機能報告制度による病床の機能区分ごとの集計数とを比較し、病床の機能の分化及び連携における地域の課題を分析する必要があります」とされています。
- このことを踏まえ、毎年度開催する構想区域ごとの調整会議の場および滋賀県医療審議会において、各医療機関から報告された内容について確認していくこととします。
- 地域課題の分析等にあたっては、国による病床機能報告制度の精緻化に向けた検討や療養病床のあり方に関する検討、医療従事者の需給に関する検討などの内容を十分踏まえることとします。
- その他、将来の望ましい医療・介護提供体制の構築に向けて、関係する指標をベースに各種のデータについて点検・評価を行うことにより、構想の達成状況の進捗について検証を行います。
- 点検・評価等の結果に基づき、必要があると認められる場合は、推計や施策などの見直しを検討します。

## ☆構想推進にあたっての役割

### 県民

- 構想で目指す将来の姿を実現するためには、医療・介護サービスの利用者である県民一人ひとりの理解が不可欠。
- 自らの健康に責任をもって、健康づくりや疾病予防・介護予防の取組に関わることと同時に、安全・安心なサービスを受けるため、限られた貴重な資源を有効に、効率的に活用することが大切。
- 地域社会の一員として各種取組への参画や意見表明を行うなど、地域・住民が守り育てる医療福祉の実現に期待。  
※医療法6条の2第3項(国民の責務)  
「国民は、良質かつ適切な医療の効率的な提供に資するよう、医療提供施設相互間の機能の分担及び業務の連携の重要性についての理解を深め、医療提供施設の機能に応じ、医療に関する選択を適切に行い、医療を適切に受けるよう努めなければならない。」

### 医療機関

- 病床機能報告による情報等を参考としながら、自らの位置づけや役割を認識し、求められる医療機能の充実・強化の取組に期待。
- 調整会議における医療機関相互および関係団体等との協議・調整を踏まえ、各医療機関の自主的な取組による病床機能の分化・連携の推進に期待。
- 病院と病院、病院と診療所間の一層の連携を図り、また薬局や訪問看護ステーション、介護サービス施設・事業所なども含め、多様な機関が連携することにより医療と介護・福祉が一体となった地域住民への質の高いサービス提供。

### 介護事業者

- 身近なところで必要な時に必要なサービスが提供されるよう、地域のニーズに対応したサービスの充実に期待。
- 医療機関との連携のもと、医療ニーズと介護ニーズを併せもつ患者・利用者が、地域の中で安心して過ごせるサービス提供体制の整備。

### 医療介護関係団体

- 地域の課題や目指すべきサービス提供体制などについて会員への周知を図るとともに、調整会議等地域における協議・調整の場へ参画し、構想実現に向けての積極的な取組に期待。
- 多様なニーズに対応し、質の高い医療・介護サービスが提供されるよう、関係団体間で協力し合って研修の実施や情報共有のしくみづくりなどを進める。
- 患者・利用者が適切にサービスを選択し、限られた資源を効率的に利用できるよう、行政との連携のもと、情報発信や啓発活動などの取組に期待。

### 保険者

- 医療計画の策定・推進に向けて、患者・利用者の視点に立った効率的な地域のサービス提供のあり方に関する意見提出。
- 地域包括ケアシステムの構築においては、特に予防・健康増進の視点から、関係団体・機関、行政などとの連携による取組に期待。また、国民皆保険制度の安定のため、健康寿命を延伸させる取組を市町、県とともに積極的に進めていくことに期待。
- 独自に調査・分析されるデータなどを分かりやすい形で公表し、地域で共有するなどして、地域の実態把握や住民の適切なサービス選択、予防に向けた行動変容などに有効活用されることに期待。

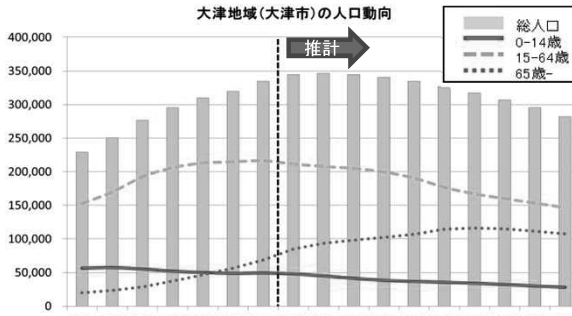
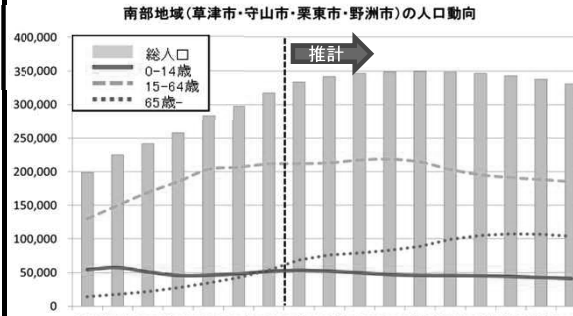
### 市町

- 高齢化に伴い増大する在宅医療・介護ニーズに適切に対応するために、関係者が一体となって取組を進めることができる連携拠点の整備。
- 広域的なサービスときめ細やかな地域のサービスとが切れ目なく提供できるよう、調整会議等を活用するなどして、関係団体・機関、保健所等との連携。
- 介護保険事業計画と保健医療計画・地域医療構想が整合的に推進され、同じ方向性のもとで各種取組が実施されるよう県・保健所等との連携・調整。

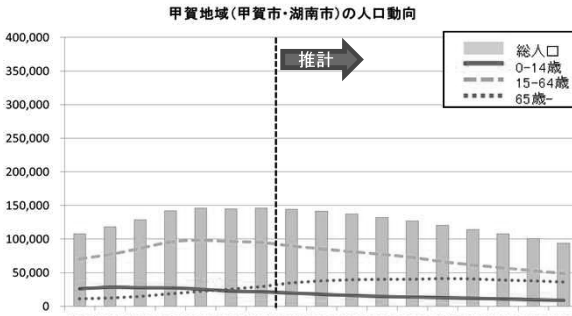
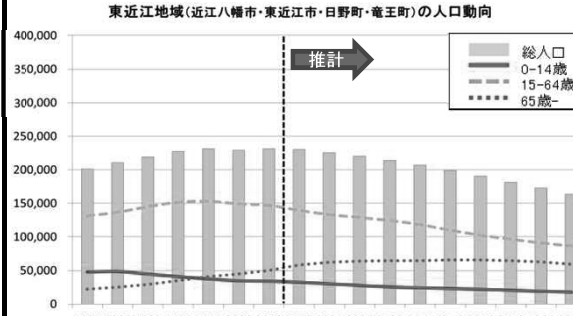
### 県

- 構想の実現に向けて、特に重点事項である各項目について、次の考え方を基本とし、取組を推進。
  - (1) 病床機能分化・連携の推進  
各医療機関が、それぞれの強みや特徴を活かした自主的な取組が促進されるよう、調整会議等において病床機能報告や将来需要の推計など、必要な情報提供に努めるとともに、地域医療介護総合確保基金を活用した支援を実施。
  - (2) 地域包括ケアシステムの充実  
地域の在宅医療・介護連携の推進を担う市町と県内の医療提供体制の確保を担う県との連携は不可欠。調整会議をはじめとする地域の協議の場が効果的に機能するために、市町と県・保健所の連携のより一層の推進。
  - (3) 医療・介護従事者の確保・養成  
病床機能分化・連携の推進と地域包括ケアシステムの構築を図るためには、各専門職種の確保・養成は、最重要課題。とりわけ医師確保については、滋賀県医師キャリアサポートセンターを活用するなど、滋賀医科大学とのさらなる連携を図り、医師の不足や偏在解消に向けた適正配置に取り組む。  
在宅医療・介護サービス充実のため、関係機関・団体との協働により在宅医療を担う医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、リハビリテーション関係職、介護サービス従事者等、多様な専門職の確保および資質の向上を図るとともに、専門職間の連携強化のための場づくりを進める。
- 構想に掲げる取組が効率的・効果的に実施できるよう、関係主体との調整を図りながら適切な進行管理に努める。
- ホームページなどを活用しながら、構想の内容や事業の実施状況などの情報提供、情報発信に努める。

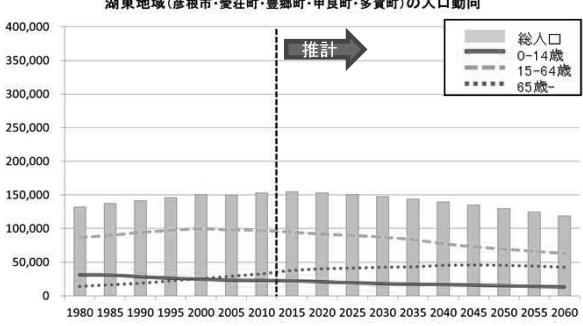
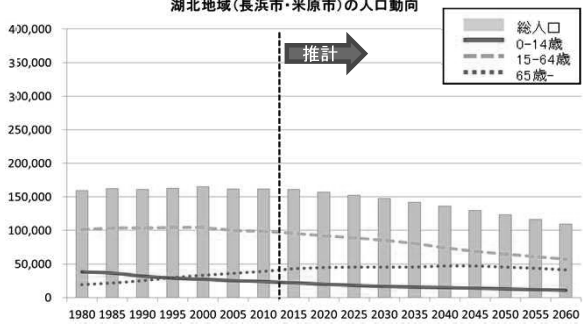
【構想区域の概要①】

	大津	湖南																																																																																																																								
① 面積 (H26.10.1) ・ 人口 (H27.10.1) ※人口動向 国立社会保障・ 人口問題研究所推計	面積:464.10km <sup>2</sup> (約11.6%)／人口:341,331人(高齢化率:24.7%)  大津地域(大津市)の人口動向 	面積:256.39km <sup>2</sup> (約6.4%)／人口:335,227人(高齢化率:20.3%)  南部地域(草津市・守山市・栗東市・野洲市)の人口動向 																																																																																																																								
② 医療資源 ※H25医療施設調査 ※H25病院報告 ※H26三師調査 ※H26衛生行政報告例	<table border="1"> <tr> <th>病院数</th> <th>一般診療所</th> <th>歯科診療所</th> <th>薬局</th> <th>医師数</th> <th>看護師数</th> </tr> <tr> <td>15</td> <td>268</td> <td>139</td> <td>127</td> <td>1,246</td> <td>3,502</td> </tr> <tr> <td colspan="2">10万対</td> <td colspan="2">10万対</td> <td colspan="2">10万対</td> </tr> <tr> <td colspan="2">364.4</td> <td colspan="2">3,502</td> <td colspan="2">1,024.3</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>一般病床</th> <th>療養病床</th> </tr> <tr> <td>10万対</td> <td>10万対</td> </tr> <tr> <td>利用率</td> <td>利用率</td> </tr> <tr> <td>2.481</td> <td>656</td> </tr> <tr> <td>726.6</td> <td>192.1</td> </tr> <tr> <td>79.7%</td> <td>94.4%</td> </tr> <tr> <td>14.6</td> <td>214.7</td> </tr> <tr> <td>在院日数</td> <td>在院日数</td> </tr> </table>	病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	看護師数	15	268	139	127	1,246	3,502	10万対		10万対		10万対		364.4		3,502		1,024.3		一般病床	療養病床	10万対	10万対	利用率	利用率	2.481	656	726.6	192.1	79.7%	94.4%	14.6	214.7	在院日数	在院日数	<table border="1"> <tr> <th>病院数</th> <th>一般診療所</th> <th>歯科診療所</th> <th>薬局</th> <th>医師数</th> <th>看護師数</th> </tr> <tr> <td>14</td> <td>263</td> <td>130</td> <td>140</td> <td>702</td> <td>3,068</td> </tr> <tr> <td colspan="2">10万対</td> <td colspan="2">10万対</td> <td colspan="2">10万対</td> </tr> <tr> <td colspan="2">210.9</td> <td colspan="2">3,068</td> <td colspan="2">921.8</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>一般病床</th> <th>療養病床</th> </tr> <tr> <td>10万対</td> <td>10万対</td> </tr> <tr> <td>利用率</td> <td>利用率</td> </tr> <tr> <td>2.410</td> <td>416</td> </tr> <tr> <td>729.7</td> <td>126.0</td> </tr> <tr> <td>75.0%</td> <td>93.1%</td> </tr> <tr> <td>18.6</td> <td>341.0</td> </tr> <tr> <td>在院日数</td> <td>在院日数</td> </tr> </table>	病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	看護師数	14	263	130	140	702	3,068	10万対		10万対		10万対		210.9		3,068		921.8		一般病床	療養病床	10万対	10万対	利用率	利用率	2.410	416	729.7	126.0	75.0%	93.1%	18.6	341.0	在院日数	在院日数																																								
病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	看護師数																																																																																																																					
15	268	139	127	1,246	3,502																																																																																																																					
10万対		10万対		10万対																																																																																																																						
364.4		3,502		1,024.3																																																																																																																						
一般病床	療養病床																																																																																																																									
10万対	10万対																																																																																																																									
利用率	利用率																																																																																																																									
2.481	656																																																																																																																									
726.6	192.1																																																																																																																									
79.7%	94.4%																																																																																																																									
14.6	214.7																																																																																																																									
在院日数	在院日数																																																																																																																									
病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	看護師数																																																																																																																					
14	263	130	140	702	3,068																																																																																																																					
10万対		10万対		10万対																																																																																																																						
210.9		3,068		921.8																																																																																																																						
一般病床	療養病床																																																																																																																									
10万対	10万対																																																																																																																									
利用率	利用率																																																																																																																									
2.410	416																																																																																																																									
729.7	126.0																																																																																																																									
75.0%	93.1%																																																																																																																									
18.6	341.0																																																																																																																									
在院日数	在院日数																																																																																																																									
③ H27年度 病床機能報告 (滋賀県調査)	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>高度急性期</th> <th>急性期</th> <th>回復期</th> <th>慢性期</th> <th>無回答</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>H27.7.1時点①</td> <td>1,292</td> <td>962</td> <td>233</td> <td>737</td> <td>22</td> <td>3,246</td> </tr> <tr> <td></td> <td>39.8%</td> <td>29.6%</td> <td>7.2%</td> <td>22.7%</td> <td>0.7%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>6年経過後②</td> <td>1,292</td> <td>911</td> <td>454</td> <td>525</td> <td>23</td> <td>3,205</td> </tr> <tr> <td></td> <td>40.3%</td> <td>28.4%</td> <td>14.2%</td> <td>16.4%</td> <td>0.7%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>差引②-①</td> <td>0</td> <td>▲51</td> <td>221</td> <td>▲212</td> <td>1</td> <td>▲41</td> </tr> </table>		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	H27.7.1時点①	1,292	962	233	737	22	3,246		39.8%	29.6%	7.2%	22.7%	0.7%	100%	6年経過後②	1,292	911	454	525	23	3,205		40.3%	28.4%	14.2%	16.4%	0.7%	100%	差引②-①	0	▲51	221	▲212	1	▲41	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>高度急性期</th> <th>急性期</th> <th>回復期</th> <th>慢性期</th> <th>無回答</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>H27.7.1時点①</td> <td>374</td> <td>1,563</td> <td>272</td> <td>685</td> <td>59</td> <td>2,953</td> </tr> <tr> <td></td> <td>12.7%</td> <td>52.9%</td> <td>9.2%</td> <td>23.2%</td> <td>2.0%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>6年経過後②</td> <td>374</td> <td>1,603</td> <td>325</td> <td>656</td> <td>1</td> <td>2,959</td> </tr> <tr> <td></td> <td>12.6%</td> <td>54.2%</td> <td>11.0%</td> <td>22.2%</td> <td>0.0%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>差引②-①</td> <td>0</td> <td>40</td> <td>53</td> <td>▲29</td> <td>▲58</td> <td>6</td> </tr> </table>		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	H27.7.1時点①	374	1,563	272	685	59	2,953		12.7%	52.9%	9.2%	23.2%	2.0%	100%	6年経過後②	374	1,603	325	656	1	2,959		12.6%	54.2%	11.0%	22.2%	0.0%	100%	差引②-①	0	40	53	▲29	▲58	6																																				
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計																																																																																																																				
H27.7.1時点①	1,292	962	233	737	22	3,246																																																																																																																				
	39.8%	29.6%	7.2%	22.7%	0.7%	100%																																																																																																																				
6年経過後②	1,292	911	454	525	23	3,205																																																																																																																				
	40.3%	28.4%	14.2%	16.4%	0.7%	100%																																																																																																																				
差引②-①	0	▲51	221	▲212	1	▲41																																																																																																																				
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計																																																																																																																				
H27.7.1時点①	374	1,563	272	685	59	2,953																																																																																																																				
	12.7%	52.9%	9.2%	23.2%	2.0%	100%																																																																																																																				
6年経過後②	374	1,603	325	656	1	2,959																																																																																																																				
	12.6%	54.2%	11.0%	22.2%	0.0%	100%																																																																																																																				
差引②-①	0	40	53	▲29	▲58	6																																																																																																																				
④ 医療需要	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>2013年 医療機関 (人/日)①</th> <th>2025年 医療機関 (人/日)②</th> <th>参考 2025患者住所 (人/日)③</th> <th>増減(人/日) ②-①</th> <th>+流入 -流出 ②-③</th> </tr> <tr> <td>高度急性期</td> <td>311</td> <td>352</td> <td>283</td> <td>41</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>741</td> <td>905</td> <td>810</td> <td>164</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>663</td> <td>865</td> <td>819</td> <td>202</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>578</td> <td>593</td> <td>676</td> <td>15</td> <td>-83</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,293</td> <td>2,715</td> <td>2,588</td> <td>422</td> <td>127</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>2013年度 医療需要① 〔医療機関〕</th> <th>2025年 在宅医療等の医療需要(人)</th> <th>差引 ②-①</th> <th>増加率</th> <th>2025患者住所 ③</th> <th>差引 ③-①</th> <th>増加率</th> </tr> <tr> <td>在宅医療等</td> <td>2,885</td> <td>4,769</td> <td>1,884</td> <td>165%</td> <td>4,752</td> <td>1,867</td> <td>165%</td> </tr> <tr> <td>うち訪問診療</td> <td>1,919</td> <td>3,016</td> <td>1,097</td> <td>157%</td> <td>2,810</td> <td>890</td> <td>146%</td> </tr> </table>		2013年 医療機関 (人/日)①	2025年 医療機関 (人/日)②	参考 2025患者住所 (人/日)③	増減(人/日) ②-①	+流入 -流出 ②-③	高度急性期	311	352	283	41	69	急性期	741	905	810	164	95	回復期	663	865	819	202	46	慢性期	578	593	676	15	-83	計	2,293	2,715	2,588	422	127		2013年度 医療需要① 〔医療機関〕	2025年 在宅医療等の医療需要(人)	差引 ②-①	増加率	2025患者住所 ③	差引 ③-①	増加率	在宅医療等	2,885	4,769	1,884	165%	4,752	1,867	165%	うち訪問診療	1,919	3,016	1,097	157%	2,810	890	146%	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>2013年 医療機関 (人/日)①</th> <th>2025年 医療機関 (人/日)②</th> <th>参考 2025患者住所 (人/日)③</th> <th>増減(人/日) ②-①</th> <th>+流入 -流出 ②-③</th> </tr> <tr> <td>高度急性期</td> <td>181</td> <td>221</td> <td>217</td> <td>40</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>616</td> <td>779</td> <td>697</td> <td>163</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>588</td> <td>803</td> <td>751</td> <td>215</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>476</td> <td>479</td> <td>475</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,861</td> <td>2,282</td> <td>2,140</td> <td>421</td> <td>142</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>2013年度 医療需要① 〔医療機関〕</th> <th>2025年 在宅医療等の医療需要(人)</th> <th>差引 ②-①</th> <th>増加率</th> <th>2025患者住所 ③</th> <th>差引 ③-①</th> <th>増加率</th> </tr> <tr> <td>在宅医療等</td> <td>1,444</td> <td>2,459</td> <td>1,015</td> <td>170%</td> <td>2,605</td> <td>1,161</td> <td>180%</td> </tr> <tr> <td>うち訪問診療</td> <td>675</td> <td>1,101</td> <td>425</td> <td>163%</td> <td>1,300</td> <td>625</td> <td>192%</td> </tr> </table>		2013年 医療機関 (人/日)①	2025年 医療機関 (人/日)②	参考 2025患者住所 (人/日)③	増減(人/日) ②-①	+流入 -流出 ②-③	高度急性期	181	221	217	40	4	急性期	616	779	697	163	82	回復期	588	803	751	215	52	慢性期	476	479	475	3	4	計	1,861	2,282	2,140	421	142		2013年度 医療需要① 〔医療機関〕	2025年 在宅医療等の医療需要(人)	差引 ②-①	増加率	2025患者住所 ③	差引 ③-①	増加率	在宅医療等	1,444	2,459	1,015	170%	2,605	1,161	180%	うち訪問診療	675	1,101	425	163%	1,300	625	192%
	2013年 医療機関 (人/日)①	2025年 医療機関 (人/日)②	参考 2025患者住所 (人/日)③	増減(人/日) ②-①	+流入 -流出 ②-③																																																																																																																					
高度急性期	311	352	283	41	69																																																																																																																					
急性期	741	905	810	164	95																																																																																																																					
回復期	663	865	819	202	46																																																																																																																					
慢性期	578	593	676	15	-83																																																																																																																					
計	2,293	2,715	2,588	422	127																																																																																																																					
	2013年度 医療需要① 〔医療機関〕	2025年 在宅医療等の医療需要(人)	差引 ②-①	増加率	2025患者住所 ③	差引 ③-①	増加率																																																																																																																			
在宅医療等	2,885	4,769	1,884	165%	4,752	1,867	165%																																																																																																																			
うち訪問診療	1,919	3,016	1,097	157%	2,810	890	146%																																																																																																																			
	2013年 医療機関 (人/日)①	2025年 医療機関 (人/日)②	参考 2025患者住所 (人/日)③	増減(人/日) ②-①	+流入 -流出 ②-③																																																																																																																					
高度急性期	181	221	217	40	4																																																																																																																					
急性期	616	779	697	163	82																																																																																																																					
回復期	588	803	751	215	52																																																																																																																					
慢性期	476	479	475	3	4																																																																																																																					
計	1,861	2,282	2,140	421	142																																																																																																																					
	2013年度 医療需要① 〔医療機関〕	2025年 在宅医療等の医療需要(人)	差引 ②-①	増加率	2025患者住所 ③	差引 ③-①	増加率																																																																																																																			
在宅医療等	1,444	2,459	1,015	170%	2,605	1,161	180%																																																																																																																			
うち訪問診療	675	1,101	425	163%	1,300	625	192%																																																																																																																			
⑤ 区域内 完結率	<table border="1"> <tr> <th>医療機能</th> <th>全体</th> <th>0-14歳</th> <th>15-64歳</th> <th>65歳以上</th> <th>75歳以上</th> </tr> <tr> <td>高度急性期</td> <td>80.5%</td> <td>82.6%</td> <td>73.7%</td> <td>82.7%</td> <td>84.0%</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>79.9%</td> <td>70.9%</td> <td>77.4%</td> <td>81.2%</td> <td>82.2%</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>79.1%</td> <td>—</td> <td>71.4%</td> <td>80.8%</td> <td>81.9%</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>67.0%</td> <td>—</td> <td>23.2%</td> <td>72.3%</td> <td>73.6%</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>がん</th> <th>心筋梗塞</th> <th>脳卒中</th> <th>肺炎</th> <th>骨折</th> <th>外傷等</th> </tr> <tr> <td>82.9%</td> <td>83.1%</td> <td>86.4%</td> <td>79.3%</td> <td>81.7%</td> <td>77.9%</td> </tr> </table>	医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上	高度急性期	80.5%	82.6%	73.7%	82.7%	84.0%	急性期	79.9%	70.9%	77.4%	81.2%	82.2%	回復期	79.1%	—	71.4%	80.8%	81.9%	慢性期	67.0%	—	23.2%	72.3%	73.6%	がん	心筋梗塞	脳卒中	肺炎	骨折	外傷等	82.9%	83.1%	86.4%	79.3%	81.7%	77.9%	<table border="1"> <tr> <th>医療機能</th> <th>全体</th> <th>0-14歳</th> <th>15-64歳</th> <th>65歳以上</th> <th>75歳以上</th> </tr> <tr> <td>高度急性期</td> <td>69.6%</td> <td>23.5%</td> <td>63.5%</td> <td>78.6%</td> <td>81.7%</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>79.7%</td> <td>52.7%</td> <td>74.6%</td> <td>83.1%</td> <td>85.8%</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>79.3%</td> <td>—</td> <td>70.1%</td> <td>81.5%</td> <td>82.9%</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>54.8%</td> <td>—</td> <td>63.7%</td> <td>52.4%</td> <td>53.6%</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>がん</th> <th>心筋梗塞</th> <th>脳卒中</th> <th>肺炎</th> <th>骨折</th> <th>外傷等</th> </tr> <tr> <td>75.6%</td> <td>82.2%</td> <td>89.1%</td> <td>86.9%</td> <td>94.8%</td> <td>89.1%</td> </tr> </table>	医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上	高度急性期	69.6%	23.5%	63.5%	78.6%	81.7%	急性期	79.7%	52.7%	74.6%	83.1%	85.8%	回復期	79.3%	—	70.1%	81.5%	82.9%	慢性期	54.8%	—	63.7%	52.4%	53.6%	がん	心筋梗塞	脳卒中	肺炎	骨折	外傷等	75.6%	82.2%	89.1%	86.9%	94.8%	89.1%																																				
医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上																																																																																																																					
高度急性期	80.5%	82.6%	73.7%	82.7%	84.0%																																																																																																																					
急性期	79.9%	70.9%	77.4%	81.2%	82.2%																																																																																																																					
回復期	79.1%	—	71.4%	80.8%	81.9%																																																																																																																					
慢性期	67.0%	—	23.2%	72.3%	73.6%																																																																																																																					
がん	心筋梗塞	脳卒中	肺炎	骨折	外傷等																																																																																																																					
82.9%	83.1%	86.4%	79.3%	81.7%	77.9%																																																																																																																					
医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上																																																																																																																					
高度急性期	69.6%	23.5%	63.5%	78.6%	81.7%																																																																																																																					
急性期	79.7%	52.7%	74.6%	83.1%	85.8%																																																																																																																					
回復期	79.3%	—	70.1%	81.5%	82.9%																																																																																																																					
慢性期	54.8%	—	63.7%	52.4%	53.6%																																																																																																																					
がん	心筋梗塞	脳卒中	肺炎	骨折	外傷等																																																																																																																					
75.6%	82.2%	89.1%	86.9%	94.8%	89.1%																																																																																																																					
⑥ 2025年 病床数推計	<table border="1"> <tr> <th>高度急性期</th> <th>急性期</th> <th>回復期</th> <th>慢性期</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>470</td> <td>1,161</td> <td>961</td> <td>645</td> <td>3,237</td> </tr> </table> <p>※医療機関所在地ベース・慢性期パターンBの医療需要に基づく推計</p>	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	470	1,161	961	645	3,237	<table border="1"> <tr> <th>高度急性期</th> <th>急性期</th> <th>回復期</th> <th>慢性期</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>294</td> <td>999</td> <td>892</td> <td>521</td> <td>2,706</td> </tr> </table> <p>※医療機関所在地ベース・慢性期パターンBの医療需要に基づく推計</p>	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	294	999	892	521	2,706																																																																																																				
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計																																																																																																																						
470	1,161	961	645	3,237																																																																																																																						
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計																																																																																																																						
294	999	892	521	2,706																																																																																																																						
⑦ 構想推進の ポイント	<p>○広域の病床(高度急性期・急性期の一部)と地域の病床(急性期の一部・回復期・慢性期)の役割について整理し、大津区域で必要な病床機能のあり方について検討する。</p> <p>○慢性期機能は患者が流出傾向にあり、また療養病床の稼働率も高い状況にあることから、大津区域の実態を把握しながら、在宅医療等の提供体制と一体的にとらえつつ、必要な病床機能を確保・充実していく。</p> <p>○在宅医療等の需要の増加が、県内では湖南区域に次いで多いことから、在宅医療・介護のさらなる充実に向けた取組が必要。その際、在宅療養患者の疾患・状態に応じて適切に対応できるよう、後方病床を確保し、入院医療との円滑な連携・調整が必要。</p>	<p>○今後20年間は人口増加が予測されることから、高齢者層のみならず小児等を含む総合的な医療需要に配慮するとともに、全県から受け入れている病床機能と地域の特性に応じた病床機能が併存するため、多様な機能に対応できる医療提供体制の構築に取り組む。</p> <p>○慢性期患者の地域内完結率は現状約5割であり、病床の稼働率が高い傾向にあることから、必要な病床機能の確保・充実を進める。</p> <p>○在宅医療等の需要が県内で最も高いことから、在宅医療、介護について体制の充実強化が必要。また、個別ニーズに対応できる地域包括ケア病床や連携体制の充実を進める。</p> <p>○若年層、壮年層の人口が多いことから、中・高齢層も含めて、健康づくり、介護予防のさらなる推進を図っていく。</p>																																																																																																																								

【構想区域の概要②】

	甲賀	東近江																																																																																																																																																								
① 面積 (H26.10.1) ・ 人口 (H27.10.1) ※人口動向 国立社会保障・ 人口問題研究所推計	面積:552.02km <sup>2</sup> (約13.7%)／人口:144,487人(高齢化率:24.2%) 甲賀地域(甲賀市・湖南市)の人口動向 	面積:727.97km <sup>2</sup> (約18.1%)／人口:229,983人(高齢化率:25.4%) 東近江地域(近江八幡市・東近江市・日野町・竜王町)の人口動向 																																																																																																																																																								
② 医療資源 ※H25医療施設調査 ※H25病院報告 ※H26三師調査 ※H26衛生行政報告例	<table border="1"> <tr> <th>病院数</th> <th>一般診療所</th> <th>歯科診療所</th> <th>薬局</th> <th>医師数</th> <th>看護師数</th> </tr> <tr> <td>7</td> <td>84</td> <td>53</td> <td>55</td> <td>193</td> <td>1,095</td> </tr> <tr> <td colspan="2">10万対</td> <td colspan="2">10万対</td> <td colspan="2">10万対</td> </tr> <tr> <td colspan="2">133.0</td> <td colspan="2">1,095</td> <td colspan="2">754.8</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>一般病床</th> <th>療養病床</th> </tr> <tr> <td>10万対</td> <td>10万対</td> </tr> <tr> <td>利用率</td> <td>利用率</td> </tr> <tr> <td>在院日数</td> <td>在院日数</td> </tr> <tr> <td>838</td> <td>299</td> </tr> <tr> <td>575.7</td> <td>205.4</td> </tr> <tr> <td>79.4%</td> <td>90.2%</td> </tr> <tr> <td>25.7</td> <td>108.5</td> </tr> </table>	病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	看護師数	7	84	53	55	193	1,095	10万対		10万対		10万対		133.0		1,095		754.8		一般病床	療養病床	10万対	10万対	利用率	利用率	在院日数	在院日数	838	299	575.7	205.4	79.4%	90.2%	25.7	108.5	<table border="1"> <tr> <th>病院数</th> <th>一般診療所</th> <th>歯科診療所</th> <th>薬局</th> <th>医師数</th> <th>看護師数</th> </tr> <tr> <td>11</td> <td>136</td> <td>86</td> <td>83</td> <td>404</td> <td>1,843</td> </tr> <tr> <td colspan="2">10万対</td> <td colspan="2">10万対</td> <td colspan="2">10万対</td> </tr> <tr> <td colspan="2">175.1</td> <td colspan="2">1,843</td> <td colspan="2">798.8</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>一般病床</th> <th>療養病床</th> </tr> <tr> <td>10万対</td> <td>10万対</td> </tr> <tr> <td>利用率</td> <td>利用率</td> </tr> <tr> <td>在院日数</td> <td>在院日数</td> </tr> <tr> <td>1,348</td> <td>877</td> </tr> <tr> <td>582.3</td> <td>378.8</td> </tr> <tr> <td>75.8%</td> <td>94.1%</td> </tr> <tr> <td>17.6</td> <td>253.7</td> </tr> </table>	病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	看護師数	11	136	86	83	404	1,843	10万対		10万対		10万対		175.1		1,843		798.8		一般病床	療養病床	10万対	10万対	利用率	利用率	在院日数	在院日数	1,348	877	582.3	378.8	75.8%	94.1%	17.6	253.7																																																																								
病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	看護師数																																																																																																																																																					
7	84	53	55	193	1,095																																																																																																																																																					
10万対		10万対		10万対																																																																																																																																																						
133.0		1,095		754.8																																																																																																																																																						
一般病床	療養病床																																																																																																																																																									
10万対	10万対																																																																																																																																																									
利用率	利用率																																																																																																																																																									
在院日数	在院日数																																																																																																																																																									
838	299																																																																																																																																																									
575.7	205.4																																																																																																																																																									
79.4%	90.2%																																																																																																																																																									
25.7	108.5																																																																																																																																																									
病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	看護師数																																																																																																																																																					
11	136	86	83	404	1,843																																																																																																																																																					
10万対		10万対		10万対																																																																																																																																																						
175.1		1,843		798.8																																																																																																																																																						
一般病床	療養病床																																																																																																																																																									
10万対	10万対																																																																																																																																																									
利用率	利用率																																																																																																																																																									
在院日数	在院日数																																																																																																																																																									
1,348	877																																																																																																																																																									
582.3	378.8																																																																																																																																																									
75.8%	94.1%																																																																																																																																																									
17.6	253.7																																																																																																																																																									
③ H27年度 病床機能報告 (滋賀県調査)	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>高度急性期</th> <th>急性期</th> <th>回復期</th> <th>慢性期</th> <th>無回答</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>H27.7.1時点①</td> <td>8</td> <td>574</td> <td>142</td> <td>435</td> <td>0</td> <td>1,159</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.7%</td> <td>49.5%</td> <td>12.3%</td> <td>37.5%</td> <td>0.0%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>6年経過後②</td> <td>8</td> <td>522</td> <td>238</td> <td>391</td> <td>0</td> <td>1,159</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.7%</td> <td>45.0%</td> <td>20.5%</td> <td>33.7%</td> <td>0.0%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>差引②-①</td> <td>0</td> <td>▲52</td> <td>96</td> <td>▲44</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	H27.7.1時点①	8	574	142	435	0	1,159		0.7%	49.5%	12.3%	37.5%	0.0%	100%	6年経過後②	8	522	238	391	0	1,159		0.7%	45.0%	20.5%	33.7%	0.0%	100%	差引②-①	0	▲52	96	▲44	0	0	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>高度急性期</th> <th>急性期</th> <th>回復期</th> <th>慢性期</th> <th>無回答</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>H27.7.1時点①</td> <td>138</td> <td>1,031</td> <td>155</td> <td>880</td> <td>77</td> <td>2,281</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6.0%</td> <td>45.2%</td> <td>6.8%</td> <td>38.6%</td> <td>3.4%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>6年経過後②</td> <td>150</td> <td>1,009</td> <td>265</td> <td>831</td> <td>26</td> <td>2,281</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6.6%</td> <td>44.2%</td> <td>11.6%</td> <td>36.4%</td> <td>1.1%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>差引②-①</td> <td>12</td> <td>▲22</td> <td>110</td> <td>▲49</td> <td>▲51</td> <td>0</td> </tr> </table>		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	H27.7.1時点①	138	1,031	155	880	77	2,281		6.0%	45.2%	6.8%	38.6%	3.4%	100%	6年経過後②	150	1,009	265	831	26	2,281		6.6%	44.2%	11.6%	36.4%	1.1%	100%	差引②-①	12	▲22	110	▲49	▲51	0																																																																				
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計																																																																																																																																																				
H27.7.1時点①	8	574	142	435	0	1,159																																																																																																																																																				
	0.7%	49.5%	12.3%	37.5%	0.0%	100%																																																																																																																																																				
6年経過後②	8	522	238	391	0	1,159																																																																																																																																																				
	0.7%	45.0%	20.5%	33.7%	0.0%	100%																																																																																																																																																				
差引②-①	0	▲52	96	▲44	0	0																																																																																																																																																				
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計																																																																																																																																																				
H27.7.1時点①	138	1,031	155	880	77	2,281																																																																																																																																																				
	6.0%	45.2%	6.8%	38.6%	3.4%	100%																																																																																																																																																				
6年経過後②	150	1,009	265	831	26	2,281																																																																																																																																																				
	6.6%	44.2%	11.6%	36.4%	1.1%	100%																																																																																																																																																				
差引②-①	12	▲22	110	▲49	▲51	0																																																																																																																																																				
④ 医療需要	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>2013年 医療機関 (人/日)①</th> <th>2025年 医療機関 (人/日)②</th> <th>参考 2025患者住所 (人/日)③</th> <th>増減(人/日) ②-①</th> <th>+流入 -流出 ②-③</th> </tr> <tr> <td>高度急性期</td> <td>49</td> <td>58</td> <td>96</td> <td>9</td> <td>-38</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>199</td> <td>242</td> <td>314</td> <td>43</td> <td>-72</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>310</td> <td>403</td> <td>389</td> <td>93</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>307</td> <td>314</td> <td>282</td> <td>7</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>865</td> <td>1,017</td> <td>1,081</td> <td>152</td> <td>64</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>2013年度 医療需要① 〔医療機関〕</th> <th colspan="3">2025年 在宅医療等の医療需要(人)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>〔医療機関〕</td> <td>〔患者住所〕</td> <td>〔患者住所〕</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>差引②-①</td> <td>増加率</td> <td>差引③-①</td> </tr> <tr> <td>在宅医療等</td> <td>806</td> <td>1,162</td> <td>356</td> <td>144%</td> </tr> <tr> <td>うち訪問診療</td> <td>397</td> <td>546</td> <td>148</td> <td>137%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>増加率</td> <td>増加率</td> <td>増加率</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>148</td> <td>137%</td> <td>166</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>142%</td> </tr> </table>		2013年 医療機関 (人/日)①	2025年 医療機関 (人/日)②	参考 2025患者住所 (人/日)③	増減(人/日) ②-①	+流入 -流出 ②-③	高度急性期	49	58	96	9	-38	急性期	199	242	314	43	-72	回復期	310	403	389	93	14	慢性期	307	314	282	7	32	計	865	1,017	1,081	152	64		2013年度 医療需要① 〔医療機関〕	2025年 在宅医療等の医療需要(人)					〔医療機関〕	〔患者住所〕	〔患者住所〕			差引②-①	増加率	差引③-①	在宅医療等	806	1,162	356	144%	うち訪問診療	397	546	148	137%			増加率	増加率	増加率			148	137%	166					142%	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>2013年 医療機関 (人/日)①</th> <th>2025年 医療機関 (人/日)②</th> <th>参考 2025患者住所 (人/日)③</th> <th>増減(人/日) ②-①</th> <th>+流入 -流出 ②-③</th> </tr> <tr> <td>高度急性期</td> <td>118</td> <td>131</td> <td>158</td> <td>13</td> <td>-27</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>324</td> <td>378</td> <td>448</td> <td>54</td> <td>-70</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>403</td> <td>496</td> <td>527</td> <td>93</td> <td>-31</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>706</td> <td>572</td> <td>403</td> <td>-134</td> <td>169</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,551</td> <td>1,577</td> <td>1,536</td> <td>26</td> <td>41</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>2013年度 医療需要① 〔医療機関〕</th> <th colspan="3">2025年 在宅医療等の医療需要(人)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>〔医療機関〕</td> <td>〔患者住所〕</td> <td>〔患者住所〕</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>差引②-①</td> <td>増加率</td> <td>差引③-①</td> </tr> <tr> <td>在宅医療等</td> <td>1,616</td> <td>2,419</td> <td>803</td> <td>150%</td> </tr> <tr> <td>うち訪問診療</td> <td>826</td> <td>1,071</td> <td>244</td> <td>130%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>増加率</td> <td>増加率</td> <td>増加率</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>244</td> <td>130%</td> <td>279</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>134%</td> </tr> </table>		2013年 医療機関 (人/日)①	2025年 医療機関 (人/日)②	参考 2025患者住所 (人/日)③	増減(人/日) ②-①	+流入 -流出 ②-③	高度急性期	118	131	158	13	-27	急性期	324	378	448	54	-70	回復期	403	496	527	93	-31	慢性期	706	572	403	-134	169	計	1,551	1,577	1,536	26	41		2013年度 医療需要① 〔医療機関〕	2025年 在宅医療等の医療需要(人)					〔医療機関〕	〔患者住所〕	〔患者住所〕			差引②-①	増加率	差引③-①	在宅医療等	1,616	2,419	803	150%	うち訪問診療	826	1,071	244	130%			増加率	増加率	増加率			244	130%	279					134%
	2013年 医療機関 (人/日)①	2025年 医療機関 (人/日)②	参考 2025患者住所 (人/日)③	増減(人/日) ②-①	+流入 -流出 ②-③																																																																																																																																																					
高度急性期	49	58	96	9	-38																																																																																																																																																					
急性期	199	242	314	43	-72																																																																																																																																																					
回復期	310	403	389	93	14																																																																																																																																																					
慢性期	307	314	282	7	32																																																																																																																																																					
計	865	1,017	1,081	152	64																																																																																																																																																					
	2013年度 医療需要① 〔医療機関〕	2025年 在宅医療等の医療需要(人)																																																																																																																																																								
		〔医療機関〕	〔患者住所〕	〔患者住所〕																																																																																																																																																						
		差引②-①	増加率	差引③-①																																																																																																																																																						
在宅医療等	806	1,162	356	144%																																																																																																																																																						
うち訪問診療	397	546	148	137%																																																																																																																																																						
		増加率	増加率	増加率																																																																																																																																																						
		148	137%	166																																																																																																																																																						
				142%																																																																																																																																																						
	2013年 医療機関 (人/日)①	2025年 医療機関 (人/日)②	参考 2025患者住所 (人/日)③	増減(人/日) ②-①	+流入 -流出 ②-③																																																																																																																																																					
高度急性期	118	131	158	13	-27																																																																																																																																																					
急性期	324	378	448	54	-70																																																																																																																																																					
回復期	403	496	527	93	-31																																																																																																																																																					
慢性期	706	572	403	-134	169																																																																																																																																																					
計	1,551	1,577	1,536	26	41																																																																																																																																																					
	2013年度 医療需要① 〔医療機関〕	2025年 在宅医療等の医療需要(人)																																																																																																																																																								
		〔医療機関〕	〔患者住所〕	〔患者住所〕																																																																																																																																																						
		差引②-①	増加率	差引③-①																																																																																																																																																						
在宅医療等	1,616	2,419	803	150%																																																																																																																																																						
うち訪問診療	826	1,071	244	130%																																																																																																																																																						
		増加率	増加率	増加率																																																																																																																																																						
		244	130%	279																																																																																																																																																						
				134%																																																																																																																																																						
⑤ 区域内 完結率	<table border="1"> <tr> <th>医療機能</th> <th>全体</th> <th>0-14歳</th> <th>15-64歳</th> <th>65歳以上</th> <th>75歳以上</th> </tr> <tr> <td>高度急性期</td> <td>51.9%</td> <td>9.8%</td> <td>37.1%</td> <td>62.3%</td> <td>68.6%</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>65.6%</td> <td>45.5%</td> <td>53.8%</td> <td>70.6%</td> <td>75.6%</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>78.0%</td> <td>—</td> <td>50.9%</td> <td>82.7%</td> <td>86.8%</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>72.8%</td> <td>—</td> <td>29.3%</td> <td>83.3%</td> <td>83.0%</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>がん</th> <th>心筋梗塞</th> <th>脳卒中</th> <th>肺炎</th> <th>骨折</th> <th>外傷等</th> </tr> <tr> <td>53.1%</td> <td>64.2%</td> <td>64.5%</td> <td>90.4%</td> <td>76.1%</td> <td>69.5%</td> </tr> </table>	医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上	高度急性期	51.9%	9.8%	37.1%	62.3%	68.6%	急性期	65.6%	45.5%	53.8%	70.6%	75.6%	回復期	78.0%	—	50.9%	82.7%	86.8%	慢性期	72.8%	—	29.3%	83.3%	83.0%	がん	心筋梗塞	脳卒中	肺炎	骨折	外傷等	53.1%	64.2%	64.5%	90.4%	76.1%	69.5%	<table border="1"> <tr> <th>医療機能</th> <th>全体</th> <th>0-14歳</th> <th>15-64歳</th> <th>65歳以上</th> <th>75歳以上</th> </tr> <tr> <td>高度急性期</td> <td>68.2%</td> <td>55.0%</td> <td>50.3%</td> <td>76.6%</td> <td>80.0%</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>73.0%</td> <td>54.7%</td> <td>63.0%</td> <td>77.3%</td> <td>80.2%</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>80.8%</td> <td>—</td> <td>52.2%</td> <td>79.0%</td> <td>81.1%</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>75.2%</td> <td>—</td> <td>20.3%</td> <td>88.9%</td> <td>90.5%</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>がん</th> <th>心筋梗塞</th> <th>脳卒中</th> <th>肺炎</th> <th>骨折</th> <th>外傷等</th> </tr> <tr> <td>56.0%</td> <td>89.5%</td> <td>87.4%</td> <td>87.3%</td> <td>89.4%</td> <td>80.5%</td> </tr> </table>	医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上	高度急性期	68.2%	55.0%	50.3%	76.6%	80.0%	急性期	73.0%	54.7%	63.0%	77.3%	80.2%	回復期	80.8%	—	52.2%	79.0%	81.1%	慢性期	75.2%	—	20.3%	88.9%	90.5%	がん	心筋梗塞	脳卒中	肺炎	骨折	外傷等	56.0%	89.5%	87.4%	87.3%	89.4%	80.5%																																																																				
医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上																																																																																																																																																					
高度急性期	51.9%	9.8%	37.1%	62.3%	68.6%																																																																																																																																																					
急性期	65.6%	45.5%	53.8%	70.6%	75.6%																																																																																																																																																					
回復期	78.0%	—	50.9%	82.7%	86.8%																																																																																																																																																					
慢性期	72.8%	—	29.3%	83.3%	83.0%																																																																																																																																																					
がん	心筋梗塞	脳卒中	肺炎	骨折	外傷等																																																																																																																																																					
53.1%	64.2%	64.5%	90.4%	76.1%	69.5%																																																																																																																																																					
医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上																																																																																																																																																					
高度急性期	68.2%	55.0%	50.3%	76.6%	80.0%																																																																																																																																																					
急性期	73.0%	54.7%	63.0%	77.3%	80.2%																																																																																																																																																					
回復期	80.8%	—	52.2%	79.0%	81.1%																																																																																																																																																					
慢性期	75.2%	—	20.3%	88.9%	90.5%																																																																																																																																																					
がん	心筋梗塞	脳卒中	肺炎	骨折	外傷等																																																																																																																																																					
56.0%	89.5%	87.4%	87.3%	89.4%	80.5%																																																																																																																																																					
⑥ 2025年 病床数推計	<table border="1"> <tr> <th>高度急性期</th> <th>急性期</th> <th>回復期</th> <th>慢性期</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>78</td> <td>311</td> <td>448</td> <td>341</td> <td>1,178</td> </tr> </table> <p>※医療機関所在地ベース・慢性期パターンBの医療需要に基づく推計</p>	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	78	311	448	341	1,178	<table border="1"> <tr> <th>高度急性期</th> <th>急性期</th> <th>回復期</th> <th>慢性期</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>174</td> <td>485</td> <td>551</td> <td>622</td> <td>1,832</td> </tr> </table> <p>※医療機関所在地ベース・慢性期パターンBの医療需要に基づく推計</p>	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	174	485	551	622	1,832																																																																																																																																				
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計																																																																																																																																																						
78	311	448	341	1,178																																																																																																																																																						
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計																																																																																																																																																						
174	485	551	622	1,832																																																																																																																																																						
⑦ 構想推進の ポイント	<p>○甲賀区域では、高度急性期、急性期の若年層を中心に流出が多いが、今後の必要な病床機能については疾患別にきめ細かく実態を整理・分析し、そのあり方を検討する。</p> <p>○療養病床の稼働率は高い状況にあることから、地域の実態を把握しながら、在宅医療等の提供体制と一体的にとらえつつ、必要な病床機能を確保・充実していく。</p> <p>○在宅医療等の需要が増加することから、在宅医療・介護のさらなる充実に向けた取組が必要。その際、在宅療養患者の疾患・状態に応じて適切に対応できるよう、後方病床を確保し、入院医療との円滑な連携・調整が必要。</p> <p>○医療・介護人材の不足を補うため、医療機関連携や人材交流等を進める。</p>	<p>○がん治療の区域内完結率の向上に向けた治療施設等の整備が必要。</p> <p>○在宅療養患者の急変時の対応やレスパイト入院などの提供体制を整備していくため、地域包括ケア病床の整備が必要。</p> <p>○身近な地域で入院できる医療提供体制の構築を基本として、他区域の状況を考慮しつつ、慢性期機能を維持していく。</p> <p>○医療・介護を支える人材の確保について、特に若年層の労働力を確保するための地域づくりが必要。</p>																																																																																																																																																								

【構想区域の概要③】

	湖東	湖北																																																																																				
① 面積 (H26.10.1) ・ 人口 (H27.10.1) ※人口動向 国立社会保障・ 人口問題研究所推計	面積: 392.04km <sup>2</sup> (約9.8%) / 人口: 155,946人(高齢化率: 24.2%) 湖東地域(彦根市・栗田町・豊郷町・甲良町・多賀町)の人口動向 	面積: 931.40km <sup>2</sup> (約23.2%) / 人口: 158,534人(高齢化率: 27.2%) 湖北地域(長浜市・米原市)の人口動向 																																																																																				
② 医療資源 ※H25医療施設調査 ※H25病院報告 ※H26三師調査 ※H26衛生行政報告例	<table border="1"> <tr> <th>病院数</th> <th>一般診療所</th> <th>歯科診療所</th> <th>薬局</th> <th>医師数</th> <th>看護師数</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>110</td> <td>65</td> <td>73</td> <td>242</td> <td>1,165</td> </tr> <tr> <td colspan="2">10万対</td> <td colspan="2">10万対</td> <td colspan="2">10万対</td> </tr> <tr> <td>920</td> <td>588.8</td> <td>70.5%</td> <td>20.0</td> <td>245</td> <td>117.1</td> </tr> </table>	病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	看護師数	4	110	65	73	242	1,165	10万対		10万対		10万対		920	588.8	70.5%	20.0	245	117.1	<table border="1"> <tr> <th>病院数</th> <th>一般診療所</th> <th>歯科診療所</th> <th>薬局</th> <th>医師数</th> <th>看護師数</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>117</td> <td>66</td> <td>64</td> <td>284</td> <td>1,731</td> </tr> <tr> <td colspan="2">10万対</td> <td colspan="2">10万対</td> <td colspan="2">10万対</td> </tr> <tr> <td>1,091</td> <td>677.7</td> <td>66.3%</td> <td>14.1</td> <td>161</td> <td>52.3</td> </tr> </table>	病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	看護師数	4	117	66	64	284	1,731	10万対		10万対		10万対		1,091	677.7	66.3%	14.1	161	52.3																																				
病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	看護師数																																																																																	
4	110	65	73	242	1,165																																																																																	
10万対		10万対		10万対																																																																																		
920	588.8	70.5%	20.0	245	117.1																																																																																	
病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	看護師数																																																																																	
4	117	66	64	284	1,731																																																																																	
10万対		10万対		10万対																																																																																		
1,091	677.7	66.3%	14.1	161	52.3																																																																																	
③ H27年度 病床機能報告 (滋賀県調査)	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>高度急性期</th> <th>急性期</th> <th>回復期</th> <th>慢性期</th> <th>無回答</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>H27.7.1時点①</td> <td>8</td> <td>654</td> <td>267</td> <td>245</td> <td>10</td> <td>1,184</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.7%</td> <td>55.2%</td> <td>22.6%</td> <td>20.7%</td> <td>0.8%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>6年経過後②</td> <td>8</td> <td>622</td> <td>268</td> <td>274</td> <td>0</td> <td>1,172</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.7%</td> <td>53.1%</td> <td>22.9%</td> <td>23.4%</td> <td>0.0%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>差分②-①</td> <td>0</td> <td>▲32</td> <td>1</td> <td>29</td> <td>▲10</td> <td>▲12</td> </tr> </table>		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	H27.7.1時点①	8	654	267	245	10	1,184		0.7%	55.2%	22.6%	20.7%	0.8%	100%	6年経過後②	8	622	268	274	0	1,172		0.7%	53.1%	22.9%	23.4%	0.0%	100%	差分②-①	0	▲32	1	29	▲10	▲12	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>高度急性期</th> <th>急性期</th> <th>回復期</th> <th>慢性期</th> <th>無回答</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>H27.7.1時点①</td> <td>324</td> <td>617</td> <td>146</td> <td>109</td> <td>41</td> <td>1,237</td> </tr> <tr> <td></td> <td>26.2%</td> <td>49.9%</td> <td>11.8%</td> <td>8.8%</td> <td>3.3%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>6年経過後②</td> <td>324</td> <td>567</td> <td>196</td> <td>109</td> <td>41</td> <td>1,237</td> </tr> <tr> <td></td> <td>26.2%</td> <td>45.8%</td> <td>15.8%</td> <td>8.8%</td> <td>3.3%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>差分②-①</td> <td>0</td> <td>▲50</td> <td>50</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	H27.7.1時点①	324	617	146	109	41	1,237		26.2%	49.9%	11.8%	8.8%	3.3%	100%	6年経過後②	324	567	196	109	41	1,237		26.2%	45.8%	15.8%	8.8%	3.3%	100%	差分②-①	0	▲50	50	0	0	0
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計																																																																																
H27.7.1時点①	8	654	267	245	10	1,184																																																																																
	0.7%	55.2%	22.6%	20.7%	0.8%	100%																																																																																
6年経過後②	8	622	268	274	0	1,172																																																																																
	0.7%	53.1%	22.9%	23.4%	0.0%	100%																																																																																
差分②-①	0	▲32	1	29	▲10	▲12																																																																																
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計																																																																																
H27.7.1時点①	324	617	146	109	41	1,237																																																																																
	26.2%	49.9%	11.8%	8.8%	3.3%	100%																																																																																
6年経過後②	324	567	196	109	41	1,237																																																																																
	26.2%	45.8%	15.8%	8.8%	3.3%	100%																																																																																
差分②-①	0	▲50	50	0	0	0																																																																																
④ 医療需要	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>2013年 医療機関 (人/日)①</th> <th>2025年 医療機関 (人/日)②</th> <th>参考 2025患者住所 (人/日)③</th> <th>増減(人/日) ②-①</th> <th>+流入 -流出 ②-③</th> </tr> <tr> <td>高度急性期</td> <td>53</td> <td>61</td> <td>93</td> <td>8</td> <td>-32</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>233</td> <td>277</td> <td>339</td> <td>44</td> <td>-62</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>215</td> <td>264</td> <td>350</td> <td>49</td> <td>-36</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>248</td> <td>261</td> <td>277</td> <td>13</td> <td>-16</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>749</td> <td>863</td> <td>1,059</td> <td>114</td> <td>-196</td> </tr> </table>		2013年 医療機関 (人/日)①	2025年 医療機関 (人/日)②	参考 2025患者住所 (人/日)③	増減(人/日) ②-①	+流入 -流出 ②-③	高度急性期	53	61	93	8	-32	急性期	233	277	339	44	-62	回復期	215	264	350	49	-36	慢性期	248	261	277	13	-16	計	749	863	1,059	114	-196	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>2013年 医療機関 (人/日)①</th> <th>2025年 医療機関 (人/日)②</th> <th>参考 2025患者住所 (人/日)③</th> <th>増減(人/日) ②-①</th> <th>+流入 -流出 ②-③</th> </tr> <tr> <td>高度急性期</td> <td>116</td> <td>121</td> <td>121</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>324</td> <td>347</td> <td>350</td> <td>23</td> <td>-3</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>236</td> <td>259</td> <td>278</td> <td>23</td> <td>-19</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>54</td> <td>62</td> <td>248</td> <td>8</td> <td>-186</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>730</td> <td>789</td> <td>997</td> <td>59</td> <td>-208</td> </tr> </table>		2013年 医療機関 (人/日)①	2025年 医療機関 (人/日)②	参考 2025患者住所 (人/日)③	増減(人/日) ②-①	+流入 -流出 ②-③	高度急性期	116	121	121	5	0	急性期	324	347	350	23	-3	回復期	236	259	278	23	-19	慢性期	54	62	248	8	-186	計	730	789	997	59	-208												
	2013年 医療機関 (人/日)①	2025年 医療機関 (人/日)②	参考 2025患者住所 (人/日)③	増減(人/日) ②-①	+流入 -流出 ②-③																																																																																	
高度急性期	53	61	93	8	-32																																																																																	
急性期	233	277	339	44	-62																																																																																	
回復期	215	264	350	49	-36																																																																																	
慢性期	248	261	277	13	-16																																																																																	
計	749	863	1,059	114	-196																																																																																	
	2013年 医療機関 (人/日)①	2025年 医療機関 (人/日)②	参考 2025患者住所 (人/日)③	増減(人/日) ②-①	+流入 -流出 ②-③																																																																																	
高度急性期	116	121	121	5	0																																																																																	
急性期	324	347	350	23	-3																																																																																	
回復期	236	259	278	23	-19																																																																																	
慢性期	54	62	248	8	-186																																																																																	
計	730	789	997	59	-208																																																																																	
⑤ 区域内 完結率	<table border="1"> <tr> <th>医療機能</th> <th>全体</th> <th>0-14歳</th> <th>15-64歳</th> <th>65歳以上</th> <th>75歳以上</th> </tr> <tr> <td>高度急性期</td> <td>59.4%</td> <td>11.4%</td> <td>49.3%</td> <td>69.9%</td> <td>73.2%</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>73.8%</td> <td>43.4%</td> <td>62.7%</td> <td>79.6%</td> <td>82.9%</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>66.2%</td> <td>—</td> <td>46.2%</td> <td>70.1%</td> <td>72.4%</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>52.3%</td> <td>—</td> <td>14.9%</td> <td>58.9%</td> <td>60.0%</td> </tr> </table>	医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上	高度急性期	59.4%	11.4%	49.3%	69.9%	73.2%	急性期	73.8%	43.4%	62.7%	79.6%	82.9%	回復期	66.2%	—	46.2%	70.1%	72.4%	慢性期	52.3%	—	14.9%	58.9%	60.0%	<table border="1"> <tr> <th>医療機能</th> <th>全体</th> <th>0-14歳</th> <th>15-64歳</th> <th>65歳以上</th> <th>75歳以上</th> </tr> <tr> <td>高度急性期</td> <td>86.9%</td> <td>78.7%</td> <td>79.3%</td> <td>91.3%</td> <td>92.4%</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>89.3%</td> <td>87.1%</td> <td>87.8%</td> <td>90.0%</td> <td>90.2%</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>82.7%</td> <td>—</td> <td>82.7%</td> <td>82.7%</td> <td>82.9%</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>22.9%</td> <td>—</td> <td>9.7%</td> <td>25.9%</td> <td>25.6%</td> </tr> </table>	医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上	高度急性期	86.9%	78.7%	79.3%	91.3%	92.4%	急性期	89.3%	87.1%	87.8%	90.0%	90.2%	回復期	82.7%	—	82.7%	82.7%	82.9%	慢性期	22.9%	—	9.7%	25.9%	25.6%																								
医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上																																																																																	
高度急性期	59.4%	11.4%	49.3%	69.9%	73.2%																																																																																	
急性期	73.8%	43.4%	62.7%	79.6%	82.9%																																																																																	
回復期	66.2%	—	46.2%	70.1%	72.4%																																																																																	
慢性期	52.3%	—	14.9%	58.9%	60.0%																																																																																	
医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上																																																																																	
高度急性期	86.9%	78.7%	79.3%	91.3%	92.4%																																																																																	
急性期	89.3%	87.1%	87.8%	90.0%	90.2%																																																																																	
回復期	82.7%	—	82.7%	82.7%	82.9%																																																																																	
慢性期	22.9%	—	9.7%	25.9%	25.6%																																																																																	
⑥ 2025年 病床数推計	<table border="1"> <tr> <th>高度急性期</th> <th>急性期</th> <th>回復期</th> <th>慢性期</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>82</td> <td>355</td> <td>293</td> <td>284</td> <td>1,014</td> </tr> </table> <p>※医療機関所在地ベース・慢性期パターンBの医療需要に基づく推計</p>	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	82	355	293	284	1,014	<table border="1"> <tr> <th>高度急性期</th> <th>急性期</th> <th>回復期</th> <th>慢性期</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>161</td> <td>446</td> <td>288</td> <td>67</td> <td>962</td> </tr> </table> <p>※医療機関所在地ベース・慢性期パターンBの医療需要に基づく推計</p>	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	161	446	288	67	962																																																																
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計																																																																																		
82	355	293	284	1,014																																																																																		
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計																																																																																		
161	446	288	67	962																																																																																		
⑦ 構想推進の ポイント	<p>○高度急性期・急性期機能の一部については、湖北区域などの医療機関との連携体制を整えていくとともに、回復期および慢性期機能については湖東区域で完結できるよう必要な病床機能を確保・充実していく。</p> <p>○特に慢性期機能は、患者の流入・流出ともに多く、また療養病床の稼働率も高い状況にあることから、湖東区域の実態把握とともに隣接区域の状況も視野に入れながら、在宅医療等の提供体制と一体的に確保・充実していく。</p> <p>○在宅医療の需要は今後増加するが、区域の医療従事者は不足している。人材の確保育成を図りつつ、在宅医療・介護連携拠点である「くすのきセンター」を活用して多職種協働の仕組みづくりを強化し、在宅医療を担う医師等をサポートする体制をも整えて、関係者の力の総和が最大になるような地域をつくっていく。</p>	<p>○医師不足による大幅な入院制限や地域医療再生計画に基づく病床転換による休床が医療需要の過小評価につながっていると考えられ、病床機能の分化・連携にあたっては、病床不足や医師不足に陥らないよう湖北区域の実態をきめ細やかに分析しつつ進める。</p> <p>○現状においても、医療不足が診療活動、特に大幅な入院制限(病床稼働率の低下)に影響を与えているため、医師をはじめとした医療従事者の確保が重要。</p> <p>○高度急性期、急性期においては、それぞれの病院が持つ強みを生かした機能分化と協力体制の充実をめざす。</p> <p>○慢性期機能の区域内完結率が著しく低く、地域や住民からは地域完結型の医療提供体制構築への希望が強い。必要な病床機能を確保充実していく。</p>																																																																																				

【構想区域の概要④】

	湖西	【参考】 滋賀県																																																																																																																		
① 面積 (H26.10.1) 人口 (H27.10.1) ※人口動向 国立社会保障・人口問題研究所推計	面積: 693.05km <sup>2</sup> (約17.3%) / 人口: 49,865人(高齢化率: 32.4%)  高島地域(高島市)の人口動向 	面積: 4,017.38km <sup>2</sup> / 人口: 1,415,373人(高齢化率: 24.2%)  滋賀県全域の人口動向 																																																																																																																		
② 医療資源 ※H25医療施設調査 ※H25病院報告 ※H26三師調査 ※H26衛生行政報告例	<table border="1"> <tr> <td>病院数</td> <td>一般診療所</td> <td>歯科診療所</td> <td>薬局</td> <td>医師数</td> <td>10万対</td> <td>看護師数</td> <td>10万対</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>41</td> <td>19</td> <td>24</td> <td>78</td> <td>154.8</td> <td>332</td> <td>658.7</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>一般病床</td> <td>10万対</td> <td>利用率</td> <td>在院日数</td> <td>療養病床</td> <td>10万対</td> <td>利用率</td> <td>在院日数</td> </tr> <tr> <td>306</td> <td>601.1</td> <td>81.2%</td> <td>17.7</td> <td>100</td> <td>196.4</td> <td>83.6%</td> <td>127.6</td> </tr> </table>	病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対	3	41	19	24	78	154.8	332	658.7	一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数	306	601.1	81.2%	17.7	100	196.4	83.6%	127.6	<table border="1"> <tr> <td>病院数</td> <td>一般診療所</td> <td>歯科診療所</td> <td>薬局</td> <td>医師数</td> <td>10万対</td> <td>看護師数</td> <td>10万対</td> </tr> <tr> <td>58</td> <td>1,019</td> <td>558</td> <td>566</td> <td>3,149</td> <td>222.3</td> <td>12,736</td> <td>899.1</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>一般病床</td> <td>10万対</td> <td>利用率</td> <td>在院日数</td> <td>療養病床</td> <td>10万対</td> <td>利用率</td> <td>在院日数</td> </tr> <tr> <td>9,394</td> <td>663.0</td> <td>75.5%</td> <td>17.1</td> <td>2,754</td> <td>194.4</td> <td>90.6%</td> <td>179.3</td> </tr> </table>	病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対	58	1,019	558	566	3,149	222.3	12,736	899.1	一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数	9,394	663.0	75.5%	17.1	2,754	194.4	90.6%	179.3																																																		
病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対																																																																																																													
3	41	19	24	78	154.8	332	658.7																																																																																																													
一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数																																																																																																													
306	601.1	81.2%	17.7	100	196.4	83.6%	127.6																																																																																																													
病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対																																																																																																													
58	1,019	558	566	3,149	222.3	12,736	899.1																																																																																																													
一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数																																																																																																													
9,394	663.0	75.5%	17.1	2,754	194.4	90.6%	179.3																																																																																																													
③ H27年度 病床機能報告 (滋賀県調査)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>高度急性期</td> <td>急性期</td> <td>回復期</td> <td>慢性期</td> <td>無回答</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>H27.7.1時点①</td> <td>0</td> <td>266</td> <td>40</td> <td>100</td> <td>0</td> <td>406</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.0%</td> <td>65.5%</td> <td>9.9%</td> <td>24.6%</td> <td>0.0%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>6年経過後②</td> <td>0</td> <td>226</td> <td>80</td> <td>100</td> <td>0</td> <td>406</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.0%</td> <td>55.7%</td> <td>19.7%</td> <td>24.6%</td> <td>0.0%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>差引②-①</td> <td>0</td> <td>▲40</td> <td>40</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	H27.7.1時点①	0	266	40	100	0	406		0.0%	65.5%	9.9%	24.6%	0.0%	100%	6年経過後②	0	226	80	100	0	406		0.0%	55.7%	19.7%	24.6%	0.0%	100%	差引②-①	0	▲40	40	0	0	0	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>高度急性期</td> <td>急性期</td> <td>回復期</td> <td>慢性期</td> <td>無回答</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>H27.7.1時点①</td> <td>2,144</td> <td>5,667</td> <td>1,255</td> <td>3,191</td> <td>209</td> <td>12,466</td> </tr> <tr> <td></td> <td>17.2%</td> <td>45.5%</td> <td>10.1%</td> <td>25.6%</td> <td>1.7%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>6年経過後②</td> <td>2,156</td> <td>5,460</td> <td>1,826</td> <td>2,886</td> <td>91</td> <td>12,419</td> </tr> <tr> <td></td> <td>17.4%</td> <td>44.0%</td> <td>14.7%</td> <td>23.2%</td> <td>0.7%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>差引②-①</td> <td>12</td> <td>▲207</td> <td>571</td> <td>▲305</td> <td>▲118</td> <td>▲47</td> </tr> </table>		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	H27.7.1時点①	2,144	5,667	1,255	3,191	209	12,466		17.2%	45.5%	10.1%	25.6%	1.7%	100%	6年経過後②	2,156	5,460	1,826	2,886	91	12,419		17.4%	44.0%	14.7%	23.2%	0.7%	100%	差引②-①	12	▲207	571	▲305	▲118	▲47																														
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計																																																																																																														
H27.7.1時点①	0	266	40	100	0	406																																																																																																														
	0.0%	65.5%	9.9%	24.6%	0.0%	100%																																																																																																														
6年経過後②	0	226	80	100	0	406																																																																																																														
	0.0%	55.7%	19.7%	24.6%	0.0%	100%																																																																																																														
差引②-①	0	▲40	40	0	0	0																																																																																																														
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計																																																																																																														
H27.7.1時点①	2,144	5,667	1,255	3,191	209	12,466																																																																																																														
	17.2%	45.5%	10.1%	25.6%	1.7%	100%																																																																																																														
6年経過後②	2,156	5,460	1,826	2,886	91	12,419																																																																																																														
	17.4%	44.0%	14.7%	23.2%	0.7%	100%																																																																																																														
差引②-①	12	▲207	571	▲305	▲118	▲47																																																																																																														
④ 医療需要	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>2013年 医療機関 (人/日)①</td> <td>2025年 医療機関 (人/日)②</td> <td>参考 2025患者住所 (人/日)③</td> <td>増減(人/日) ②-①</td> <td>+流入 -流出 ②-③</td> </tr> <tr> <td>高度急性期</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>29</td> <td>1</td> <td>108%</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>80</td> <td>89</td> <td>120</td> <td>9</td> <td>111%</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>114</td> <td>131</td> <td>167</td> <td>17</td> <td>115%</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>99</td> <td>103</td> <td>117</td> <td>4</td> <td>104%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>305</td> <td>336</td> <td>433</td> <td>31</td> <td>110%</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>2013年度 医療需要① [医療機関]</td> <td>2025年 在宅医療等の医療需要(人) [患者住所]</td> <td>差引 ②-①</td> <td>増加率 ③</td> <td>差引 ③-①</td> <td>増加率</td> </tr> <tr> <td>在宅医療等</td> <td>477</td> <td>578</td> <td>101</td> <td>121%</td> <td>591</td> <td>114%</td> </tr> <tr> <td>うち訪問診療</td> <td>273</td> <td>324</td> <td>52</td> <td>119%</td> <td>322</td> <td>118%</td> </tr> </table>		2013年 医療機関 (人/日)①	2025年 医療機関 (人/日)②	参考 2025患者住所 (人/日)③	増減(人/日) ②-①	+流入 -流出 ②-③	高度急性期	12	13	29	1	108%	急性期	80	89	120	9	111%	回復期	114	131	167	17	115%	慢性期	99	103	117	4	104%	計	305	336	433	31	110%		2013年度 医療需要① [医療機関]	2025年 在宅医療等の医療需要(人) [患者住所]	差引 ②-①	増加率 ③	差引 ③-①	増加率	在宅医療等	477	578	101	121%	591	114%	うち訪問診療	273	324	52	119%	322	118%	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>2013年 医療機関 (人/日)①</td> <td>2025年 医療機関 (人/日)②</td> <td>参考 2025患者住所 (人/日)③</td> <td>増減(人/日) ②-①</td> <td>+流入 -流出 ②-③</td> </tr> <tr> <td>高度急性期</td> <td>840</td> <td>957</td> <td>997</td> <td>117</td> <td>114%</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>2,517</td> <td>3,017</td> <td>3,078</td> <td>500</td> <td>120%</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>2,529</td> <td>3,221</td> <td>3,281</td> <td>692</td> <td>127%</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>2,468</td> <td>2,384</td> <td>2,478</td> <td>-84</td> <td>97%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,354</td> <td>9,579</td> <td>9,834</td> <td>1,225</td> <td>115%</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>2013年度 医療需要① [医療機関]</td> <td>2025年 在宅医療等の医療需要(人) [患者住所]</td> <td>差引 ②-①</td> <td>増加率 ③</td> <td>差引 ③-①</td> <td>増加率</td> </tr> <tr> <td>在宅医療等</td> <td>9,278</td> <td>13,995</td> <td>4,717</td> <td>151%</td> <td>14,218</td> <td>153%</td> </tr> <tr> <td>うち訪問診療</td> <td>5,193</td> <td>7,428</td> <td>2,235</td> <td>143%</td> <td>7,504</td> <td>144%</td> </tr> </table>		2013年 医療機関 (人/日)①	2025年 医療機関 (人/日)②	参考 2025患者住所 (人/日)③	増減(人/日) ②-①	+流入 -流出 ②-③	高度急性期	840	957	997	117	114%	急性期	2,517	3,017	3,078	500	120%	回復期	2,529	3,221	3,281	692	127%	慢性期	2,468	2,384	2,478	-84	97%	計	8,354	9,579	9,834	1,225	115%		2013年度 医療需要① [医療機関]	2025年 在宅医療等の医療需要(人) [患者住所]	差引 ②-①	増加率 ③	差引 ③-①	増加率	在宅医療等	9,278	13,995	4,717	151%	14,218	153%	うち訪問診療	5,193	7,428	2,235	143%	7,504	144%
	2013年 医療機関 (人/日)①	2025年 医療機関 (人/日)②	参考 2025患者住所 (人/日)③	増減(人/日) ②-①	+流入 -流出 ②-③																																																																																																															
高度急性期	12	13	29	1	108%																																																																																																															
急性期	80	89	120	9	111%																																																																																																															
回復期	114	131	167	17	115%																																																																																																															
慢性期	99	103	117	4	104%																																																																																																															
計	305	336	433	31	110%																																																																																																															
	2013年度 医療需要① [医療機関]	2025年 在宅医療等の医療需要(人) [患者住所]	差引 ②-①	増加率 ③	差引 ③-①	増加率																																																																																																														
在宅医療等	477	578	101	121%	591	114%																																																																																																														
うち訪問診療	273	324	52	119%	322	118%																																																																																																														
	2013年 医療機関 (人/日)①	2025年 医療機関 (人/日)②	参考 2025患者住所 (人/日)③	増減(人/日) ②-①	+流入 -流出 ②-③																																																																																																															
高度急性期	840	957	997	117	114%																																																																																																															
急性期	2,517	3,017	3,078	500	120%																																																																																																															
回復期	2,529	3,221	3,281	692	127%																																																																																																															
慢性期	2,468	2,384	2,478	-84	97%																																																																																																															
計	8,354	9,579	9,834	1,225	115%																																																																																																															
	2013年度 医療需要① [医療機関]	2025年 在宅医療等の医療需要(人) [患者住所]	差引 ②-①	増加率 ③	差引 ③-①	増加率																																																																																																														
在宅医療等	9,278	13,995	4,717	151%	14,218	153%																																																																																																														
うち訪問診療	5,193	7,428	2,235	143%	7,504	144%																																																																																																														
⑤ 区域内 完結率	<table border="1"> <tr> <td>医療機能</td> <td>全体</td> <td>0-14歳</td> <td>15-64歳</td> <td>65歳以上</td> <td>75歳以上</td> </tr> <tr> <td>高度急性期</td> <td>41.2%</td> <td>29.7%</td> <td>19.0%</td> <td>47.7%</td> <td>57.8%</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>66.9%</td> <td>73.0%</td> <td>45.7%</td> <td>70.8%</td> <td>78.6%</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>72.1%</td> <td>—</td> <td>40.0%</td> <td>76.1%</td> <td>82.3%</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>70.9%</td> <td>—</td> <td>34.8%</td> <td>75.8%</td> <td>75.2%</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>がん</td> <td>心筋梗塞</td> <td>脳卒中</td> <td>肺炎</td> <td>骨折</td> <td>外傷等</td> </tr> <tr> <td>25.3%</td> <td>77.0%</td> <td>81.2%</td> <td>93.9%</td> <td>94.6%</td> <td>89.1%</td> </tr> </table>	医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上	高度急性期	41.2%	29.7%	19.0%	47.7%	57.8%	急性期	66.9%	73.0%	45.7%	70.8%	78.6%	回復期	72.1%	—	40.0%	76.1%	82.3%	慢性期	70.9%	—	34.8%	75.8%	75.2%	がん	心筋梗塞	脳卒中	肺炎	骨折	外傷等	25.3%	77.0%	81.2%	93.9%	94.6%	89.1%	<p>※県内完結率</p> <table border="1"> <tr> <td>高度急性期</td> <td>急性期</td> <td>回復期</td> <td>慢性期</td> </tr> <tr> <td>93.1%</td> <td>95.2%</td> <td>95.5%</td> <td>90.3%</td> </tr> </table>	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	93.1%	95.2%	95.5%	90.3%																																																																
医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上																																																																																																															
高度急性期	41.2%	29.7%	19.0%	47.7%	57.8%																																																																																																															
急性期	66.9%	73.0%	45.7%	70.8%	78.6%																																																																																																															
回復期	72.1%	—	40.0%	76.1%	82.3%																																																																																																															
慢性期	70.9%	—	34.8%	75.8%	75.2%																																																																																																															
がん	心筋梗塞	脳卒中	肺炎	骨折	外傷等																																																																																																															
25.3%	77.0%	81.2%	93.9%	94.6%	89.1%																																																																																																															
高度急性期	急性期	回復期	慢性期																																																																																																																	
93.1%	95.2%	95.5%	90.3%																																																																																																																	
⑥ 2025年 病床数推計	<table border="1"> <tr> <td>高度急性期</td> <td>急性期</td> <td>回復期</td> <td>慢性期</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>114</td> <td>146</td> <td>112</td> <td>390</td> </tr> </table> <p>※医療機関所在地ベース・慢性期パターンBの医療需要に基づく推計</p>	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	18	114	146	112	390	<table border="1"> <tr> <td>高度急性期</td> <td>急性期</td> <td>回復期</td> <td>慢性期</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>1,277</td> <td>3,871</td> <td>3,579</td> <td>2,592</td> <td>11,319</td> </tr> </table> <p>※医療機関所在地ベース・慢性期パターンBの医療需要に基づく推計</p>	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	1,277	3,871	3,579	2,592	11,319																																																																																														
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計																																																																																																																
18	114	146	112	390																																																																																																																
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計																																																																																																																
1,277	3,871	3,579	2,592	11,319																																																																																																																
⑦ 構想推進の ポイント	<p>○湖西圏域において医療提供体制が崩れると、住民の生活が維持できず、地域コミュニティが維持できなくなるおそれがある。</p> <p>○区域が広大であり、かつ交通不便なへき地地域があることから、住民に安心して適正な医療を提供できるよう、一定水準の医療提供体制を確保し、二次保健医療圏としての機能を堅持していく必要がある。</p> <p>○あわせて、高度急性期・急性期機能の一部、精神疾患への対応等については、隣接する大津区域との連携を図っていく。</p> <p>○地域の医療提供体制にかかる住民の理解を促進し、医療機関の受診行動が身近な医療機関となるよう、適正な医療受診につながる住民啓発に取り組む必要がある。</p>	<p>《推進体制》</p> <p>○構想の推進にあたっては、県民をはじめ、関係するすべての機関がその役割を認識し、相互に連携を図りつつ主体的な行動をとるとともに、適切な進行管理のもとに着実に実行できる体制が求められる。</p> <p>○このため、必要な協議や施策の検討が行える場として、構想区域ごとに「(仮称)滋賀県地域医療構想調整会議」を設置する。</p> <p>○調整会議を中心として協議・調整を進めるとともに、地域には様々な主体による会議や協議会等が設置されていることから、これら既存の枠組みとの緊密な連携を図る。</p> <p>○県においては、調整会議と滋賀県医療審議会との連携を深め、滋賀県保健医療計画とその一部である本構想が一連のものとして推進できるよう適切な調整に努める。</p>																																																																																																																		